

日本共産党 和歌山市会議員

ひめだ高宏ニュース

NO.1131

16.12.6

12月定例市議会報告



11月30日(水)の本会議で職員給与や特別職と議員の期末手当引き上げの条例改正議案が採決されました。日本共産党市議団は、森下たけし市議員が反対討論をして議員の期末手当引き上げに反対。今号は12月6日(火)の私、ひめだの一般質問報告です。

新市民図書館の運営形態

市民図書館について初めて質問しました。11月のおつくる会で取り組んだ市政ウォッチングで図書館司書の資格を持つ方から図書館を指定管理にしないではないかと質問され、堺市の図書館運動の資料を見せてくれました。南海市駅に市民図書館が移転される計画で、市は図書館の運営を直接から一部業務委託が指定管理に切り替えようとしています。他では指定管理導入

で様々なサービスにも出ています。図書館機能の力をいかに活かすかは図書館司書の文部科学省が定めた市立図書館サービスは、①貸出サービス、②情報サービスとして資料の提供・紹介等を行うレファレンスサービスの充実、③地域の課題に応じたサービス、就職・転職、起業、職業能力開発、日常の仕事、子育て、教育、若者の自立支援、健康・医療、福祉、法律・司法手続き、地方公共団体の政策決定、行政事務の執行などの資料の整備・提供、④利用者に対応したサービスとして

市民図書館の多彩な役割

文部科学省が定めた市立図書館サービスは、①貸出サービス、②情報サービスとして資料の提供・紹介等を行うレファレンスサービスの充実、③地域の課題に応じたサービス、就職・転職、起業、職業能力開発、日常の仕事、子育て、教育、若者の自立支援、健康・医療、福祉、法律・司法手続き、地方公共団体の政策決定、行政事務の執行などの資料の整備・提供、④利用者に対応したサービスとして

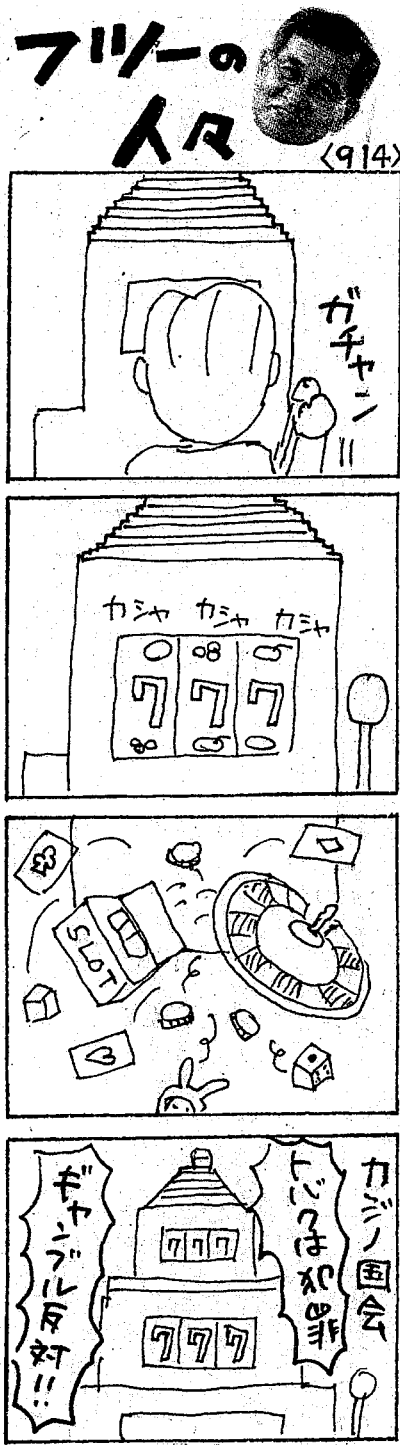
今週のフツーの人々 (その77)

国会でカジノ解禁法強行12月6日の衆議院本会議でカジノ解禁推進法案の採決が強行され、自民、維新、公明などの賛成多数で可決されました。この法案は、国際観光・地域振興、税収増を図るとしてカジノにホテル、商業施設、展示場などの大型施設を併設する統合型リゾート(IRS)をつくるとしています。刑法は賭博をしたものは50万円以下の罰金または

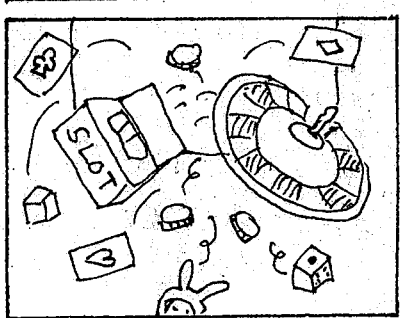
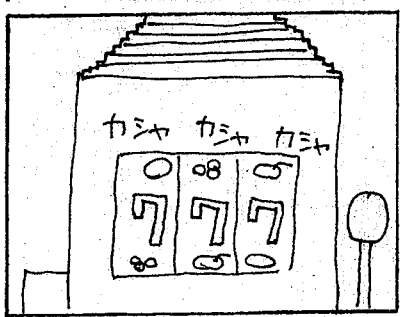
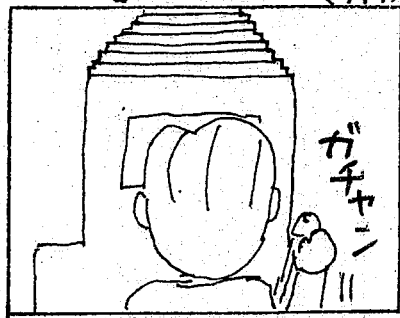
障害者、乳幼児と保護者、外国人、来館が困難な人へのサービス、⑤多様な学習機会の提供、⑥ボランティア活動の支援と多彩。私は全然、知りませんでした。は料料、賭博場を開帳して利益を図ったものは3年以上5年以下の懲役と規定。法案はカジノを刑法の賭博禁止の規定から外し、民間事業者が営利目的で賭博場を開帳することを認めるものです。カジノは、ギャンブル依存症を増やし暴力団の資金洗浄に使われます。新聞各紙もカジノ法案反対の社説を掲載。一か八かのギャンブルで経済対策!?それはアカンヤろ!!



ひめだ高宏



フツーの人々 (914)



新市民会館に残響可変装置

和歌山演劇鑑賞会から市民会館の建設にあたって文学座や劇団民芸などプロの劇団、24団体から演劇公演に適したホールとはというアンケート結果が陳情書とともに議会に出されています。演劇鑑賞会は全国で13ノあり、公演数は年間1330の回。各地の会館、ホールの使い勝手の良し悪しがわかっていて、劇団のまを

新しい市民会館に生かしてほしいと質問。演劇鑑賞会が幅広い催事に対応できるホールになるよう、特に残響は1〜2秒に可変するこ

12月定例会議会一般質問事項

順	議員名	質問事項
1	佐伯誠章 (至政クラブ)	国際交流、新市民会館、水素社会の実現に向けた取り組み
2	永野裕久 (誠和クラブ)	主権者教育について、健康行政について
3	中村あこ (日本共産党)	子どもの遊び場について、義務教育学校について
4	松坂みち子 (日本共産党)	介護保険について、税等の滞納問題について
5	林隆一 (和歌山緑会)	市長の政治姿勢について、山口産権処分場について
6	園内浩樹 (公明党)	消費者問題と特殊詐欺について、犬猫の殺処分について
7	森下さち子 (日本共産党)	鳥獣害対策及び傷病鳥獣対策、公平・公正な市政運営
8	丹羽直子 (至政クラブ)	児童虐待防止について、学校の施設整備について
9	中塚隆 (公明党)	防災対策について、福祉行政について
10	ひめだ高宏 (日本共産党)	新しい市民図書館と市民会館について、事業の進め方、計画についての意思決定

一般質問は市議会の(録音)ホームページでご覧ください。

子ども医療費助成

安倍政権は子どもの医療費助成を行っている自治体に対する国の罰則措置(国保の国庫負担減額)の果敢に案を示しました。しかし、住民と自治

体の要求には程遠いものです。厚労省の見直し案は①未就学児まで②未就学児未満で、何らかの一部負担金や所得制限を設けている場合に限定1の2案です。

ます。厚労省の見直し案は、国の責任で医療費無料化・助成を行うことに資を向け、罰則措置の見直しだけに矮小化。しかも、一部負担金や所得制限のみ罰則見直しとなれば、無料化している自治体が一部負担金や所得制限導入に逆戻りしかねません。

計画についての意思決定

私、ひめだの一般質問のつめは、新図書館、新市民会館を含む事業の進め方と計画についての意思決定についてです。

また図書館や市民会館に市民から多くの意見や要望が出ていますが、どこまでのように取りまよめて計画に盛り込んでいくのか、それぞの事業の進め方、計画についての意思決定はどのようにするのか質問しました。

伏虎中学校跡地活用に関する特別委員会(議案)で、市長の思いが当局に伝わっていないことや政策調整会議を意思決定の機関から政策協議の機関に役割を変え

たことについて市長の考えを質問しました。